



平成27年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月9日

上場取引所 東

上場会社名 サイバーステップ株式会社
コード番号 3810 URL <http://www.cyberstep.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 類

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理室長 (氏名) 今井正昭

四半期報告書提出予定日 平成26年10月10日

TEL 03-5355-2085

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年5月期第1四半期の連結業績(平成26年6月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第1四半期	455	28.9	△59	—	△57	—	△68	—
26年5月期第1四半期	353	7.3	41	46.5	35	43.6	21	81.6

(注) 包括利益 27年5月期第1四半期 △67百万円 (—%) 26年5月期第1四半期 16百万円 (34.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第1四半期	△29.71	—
26年5月期第1四半期	10.39	8.31

当社は、平成25年12月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年5月期第1四半期	1,342	859	58.0	335.85
26年5月期	1,371	901	61.2	365.36

(参考) 自己資本 27年5月期第1四半期 778百万円 26年5月期 839百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年5月期	—	—	—	—	—
27年5月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年5月期の連結業績予想(平成26年6月1日～平成27年5月31日)

当社グループは、オンラインゲーム・ソーシャルゲームの開発・サービス事業を展開しており、事業環境の変化が激しいこと、海外に複数地域連結子会社があり事業環境を予想することが困難であることなどから、四半期毎に実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、通期の連結業績予想については開示しない方針です。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年5月期1Q	2,322,500 株	26年5月期	2,322,500 株
② 期末自己株式数	27年5月期1Q	3,500 株	26年5月期	23,500 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年5月期1Q	2,308,783 株	26年5月期1Q	2,068,300 株

当社は、平成25年12月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は実施済みです。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、[添付資料]P2「経営成績・財政状態に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀による金融緩和を背景に円安、株高が進行し、国内景気は一部改善の兆しが見られました。しかし、原材料価格の上昇や新興国経済の成長鈍化といった景気を下押しするリスクも存在し、先行き不透明な状態で推移しました。

わが国のオンラインゲーム業界は、引き続きユーザー数は伸びているものの、提供タイトルの増加・ソーシャルゲーム市場の拡大から事業環境が大きく変化を遂げております。

このような事業環境のもと、当社グループは当第1四半期連結累計期間におきましても、引き続き国際競争力のあるオンラインゲームの開発を続け、海外各国の運営会社との協力関係を深めながら安定的に成長させるとともに、日本国内はもとより海外各国での自社運営サービスの事業領域の拡充を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間においては、ロイヤリティ等売上高28百万円（前年同期比37.6%減）、自社運営売上高は427百万円（前年同期比38.7%増）、売上高合計で455百万円（前年同期比28.9%増）となりました。利益面につきましては、営業損失59百万円（前年同期は営業利益41百万円）、経常損失57百万円（前年同期は経常利益35百万円）、税金等調整前四半期純損失57百万円（前年同期は税金等調整前四半期純利益32百万円）となりました。

海外からのロイヤリティ収入に係る外国税額について控除しきれない金額が発生し、法人税等を10百万円（前年同期比1.3%減）計上し、最終的には四半期純損失68百万円（前年同期は四半期純利益21百万円）となりました。

当社グループはオンラインゲーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報ごとの記載をしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ28百万円減少し、1,342百万円となりました。これは主に、売掛金115百万円、ソフトウェア22百万円の増加があった一方で、現金及び預金158百万円の減少が生じたことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ13百万円増加し、483百万円となりました。これは主に、未払法人税等7百万円の増加によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ42百万円減少し、859百万円となりました。これは主に、新株予約権18百万円の増加、新株予約権行使による自己株式の処分を21百万円行った一方で、利益剰余金83百万円の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、オンラインゲーム・ソーシャルゲームの開発・サービス事業を展開しており、事業環境の変化が激しいこと、また、海外の複数地域に連結子会社があり事業環境を予想することが困難であることなどから、四半期毎に実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、通期の連結業績予想については開示しない方針です。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、特定子会社の異動はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	762,032	603,081
売掛金	220,120	336,071
商品及び製品	845	766
原材料及び貯蔵品	4,248	2,336
その他	81,712	74,381
流動資産合計	1,068,959	1,016,637
固定資産		
有形固定資産	50,631	49,914
無形固定資産		
ソフトウェア	192,192	214,494
無形固定資産合計	192,192	214,494
投資その他の資産		
保証金	42,985	43,251
その他	16,887	18,384
投資その他の資産合計	59,873	61,636
固定資産合計	302,698	326,045
資産合計	1,371,657	1,342,682
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,327	3,470
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	51,000	51,667
未払法人税等	23,267	31,072
その他	142,630	158,698
流動負債合計	318,225	344,908
固定負債		
長期借入金	151,990	138,573
固定負債合計	151,990	138,573
負債合計	470,215	483,481
純資産の部		
株主資本		
資本金	360,329	360,329
資本剰余金	350,329	350,329
利益剰余金	157,251	73,495
自己株式	△25,419	△3,785
株主資本合計	842,490	780,368
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	200	263
為替換算調整勘定	△2,716	△1,787
その他の包括利益累計額合計	△2,516	△1,524
新株予約権	61,468	80,357
純資産合計	901,442	859,200
負債純資産合計	1,371,657	1,342,682

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年8月31日)
売上高	353,228	455,343
売上原価	85,577	119,322
売上総利益	267,650	336,020
販売費及び一般管理費	225,991	395,050
営業利益又は営業損失(△)	41,659	△59,030
営業外収益		
受取利息	113	100
為替差益	-	2,232
その他	104	244
営業外収益合計	218	2,577
営業外費用		
支払利息	758	1,169
為替差損	4,936	-
その他	330	161
営業外費用合計	6,026	1,330
経常利益又は経常損失(△)	35,851	△57,782
特別損失		
固定資産除却損	3,414	-
特別損失合計	3,414	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	32,437	△57,782
法人税、住民税及び事業税	10,952	10,810
法人税等合計	10,952	10,810
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	21,484	△68,593
四半期純利益又は四半期純損失(△)	21,484	△68,593

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年6月1日 至 平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	21,484	△68,593
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30	62
為替換算調整勘定	△5,413	928
その他の包括利益合計	△5,444	991
四半期包括利益	16,040	△67,601
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,040	△67,601
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成26年6月1日 至平成26年8月31日)

当社グループは、オンラインゲーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

当社は平成26年5月26日開催の取締役会において、会社法第236条、第238条及び第240条の規定に基づき新株予約権を発行することを決議し、第22回新株予約権を以下のとおり発行いたしました。

1. 新株予約権の割当日

平成26年9月1日

2. 新株予約権の割当対象者

当社の取締役1名及び従業員19名

3. 本新株予約権の目的たる株式の種類及び数

当社普通株式 1,008,000株

4. 発行した新株予約権の総数

10,080個(新株予約権1個当たりの目的たる株式数100株)

5. 新株予約権の払込金額

新株予約権1個当たり 837円

6. 新株予約権の行使に際して出資される財産の価額

本新株予約権の行使に際して出資される財産の価額は、次により決定される1株あたりの払込金額に、本新株予約権1個あたりの目的である株式の数を乗じた金額とする。

7. 新株予約権の行使期間

平成27年8月1日から平成30年7月31日まで

8. 新株予約権の取得事由及び条件

当社が消滅会社となる合併契約、当社が分割会社となる会社分割についての分割契約もしくは分割計画、または当社が完全子会社となる株式交換契約もしくは株式移転計画について株主総会の承認(株主総会の承認を要しない場合には取締役会決議)がなされた場合は、当社は、当社取締役会が別途定める日の到来をもって、本新株予約権の全部を無償で取得することができる。

9. 増加する資本金及び資本準備金に関する事項

(1) 本新株予約権の行使により株式を発行する場合における増加する資本金の額は、会社計算規則第17条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とする。計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとする。

(2) 本新株予約権の行使により株式を発行する場合における増加する資本準備金の額は、前号の資本金等増加限度額から、前号に定める増加する資本金の額を減じた額とする。

10. 新株予約権の譲渡制限

譲渡による新株予約権の取得については、当社取締役会の決議による承認を要するものとする。